

2022年度第4回愛媛県がん相談員研修WG 議事録

2022年9月29日(木) 14:00~16:10

司会：福島 書記：濱田

1. 日時・場所 Zoom開催

2022年9月29日(木) 14:00~16:00 ホスト 四国がんセンター

2. 参加者

四国がんセンター：福島、大西、関木、済生会今治病院：松岡、

住友別子病院：和田、 県立中央病院：武田、濱田、市立宇和島病院：川中、

松山赤十字病院：佐伯

事務：四国がんセンター 安宅 欠) 四国がんセンター 篠原・愛媛大学病院 塩見

3. 共有・検討事項

- 1) 受講者について (〆切9月9日まで) →59名→60名になった

決定メール9/16配信済み

(Zoom ミーティング入室操作ガイド、オンラインフォーラムへ参加される方へのお願い)

- 2) 各県発表テーマ・発表者、発表順番について

資料提出〆切 9/20 (決定県には依頼済)

- ①【徳島県】「就労相談窓口(がん相談支援センター)について、患者への周知・広報の工夫」

→ 高木隆司氏(徳島赤十字病院) MSW

- ②【高知県】「産保センターとの連携がうまくいった件」

→ 四國友里氏(高知大学医学部附属病院) MSW

- ③【香川県】「ハローワークとの連携がうまくいった件」

→ 七條有加里氏(香川県立中央病院) MSW

- ④【愛媛県】「就労支援が必要な患者さんを早期に拾い上げるための取り組み」

→ 大西明子氏(四国がんセンター) MSW

- ① ⇒②⇒③⇒④の順番で発表する

各県の取り組みについてよくわかる内容になっている。グループワークでの話のきっかけになる内容になっていてよい。

愛媛県発表について、意見があれば連絡する。

- 3) 講師・県発表資料について

資料提出〆切 9/20 提出済：橋本氏、宮部氏、眞鍋氏、七條氏(香川県)

提出延長 9/26 高木氏(徳島)、四國氏(高知)

(ハローワーク新居浜) 眞鍋氏の資料について…出張相談窓口に松山市民病院があるので追記

し、松山赤十字病院は削除する。

その他、真鍋氏の資料について意見あれば連絡を。

(愛媛さんぽセンター) 宮部氏の資料について…ほかの病院がどう利用できるか? 予約窓口がわかるといい、質疑応答で質問をあげるのも方法。

(聖路加国際病院) 橋本氏の資料について…今回は相談支援センターの立場で、事例(診断期、家事など家庭の役割、家族(夫、欧亜、子ども)を中心に依頼いただいた内容に触れ、実践的なお話にしたいと。AYAに関するキャリア支援の視点も。新体制要件も踏まえて、どのような支援がよいか未来に向けて考えられる内容に。

愛媛WGからはどの内容も聞きたい内容であり、追加のお願いはなし。

4) グループ分け名簿、ファシリ振り分け

受講者用、スタッフ用

(9/29WGで最終決定) →10/上旬合同打ち合わせで参加者について共有

・尾崎さん(ピアサポーター)はファシリテーター経験が無い為、同県の前田さんとペアにした

・香川県石山さんはファシリテーター経験が無い為、愛媛県武田さんとペアにした

・サブファシリ高知県西原さんはファシリテーター経験が無い為、香川県三木さんとペアにした

・愛媛WG内ではグループ分けについて異論なし

・この後、他3県の実行委員にグループ分けについて変更等がないか確認を依頼する

・参加者について、グループワーク時の注意事項や発言できる人がいるか合同打ち合わせでも確認をお願いする

5) Web 事後アンケートについて

実施したが問題なし

6) グループディスカッション(巡回、ファシリ・サブファシリ)

ファシリテーターマニュアルについて(塩見さんが作成した資料参照)

・アイスブレイク:グループメンバーは7名+ファシリ2名で14分

15分枠しかないので役割を1分ほど決めてグループワークに入る

・全体共有:1~5Gそれぞれ2分ずつ発表 質疑5分

6~9Gそれぞれ2分ずつ発表 質疑5分

途中で質疑をいれるかどうかは、発表内容が単調であればとめず、バリエーションに富んでいたら一度止めて質疑応答をいれるか、時間の進み具合も見ながら。司会、運営側スタッフ(松岡さん、篠原さん)が判断して進める。もし質疑応答が無ければファシリから出す

もし時間があまれば、橋本先生にコメントをもらう、言い残した方や補足を入れ

る。

司会からまとめて質疑応答の時間をとることを事前にアナウンスする（グループワークする前に）

◆グループ巡回

- ・スタッフの巡回を篠原さん、小田さんメインで、司会福島さんも回る
- ・小田さん、篠原さんが巡回をする時、同じグループに重ならないように調整してもらう（例えば、1G～篠原さん、9G～小田さん）
- ・橋本先生も全体巡回していただく（入ったグループで助言を求められれば入ってもらう）（例えば、5G～）
- ・羽藤医師や灘野医師の巡回は3G～、7G～とかかぶらないように工夫する。

◆ファシリ、サブファシリ

◆進め方 留意事項

最後時間が余ったら、強制終了まで自由にお話していただく。

7) 事例案、事例とアイスブレイク・グループワーク作業提示 PPT について

- ・事例案は動画を確認する A4 用紙（事例内容）を見ながら動画を流す
- ・アイスブレイクからグループワークに移る時ブロードキャストを流す
- ・グループワークが終了する 10 分前、5 分前、60 秒前にブロードキャストを流す
- ・福島さんが作成した資料： P21「それではブレイクアウトルーム……」の文章を P22 にある方がわかりやすい

P6 運営スタッフの紹介の時、一人ずつ紹介をしてから挨拶をしていると時間がかかる為、上から順番に挨拶をおこなう

P12 各 4 県 5 分ずつの発表それぞれ 2 分ずつ質疑応答をする

8) おもてなし動画について

和田さんが作成した動画が完成 大山氏神社は、大三島町になる為修正する

9) 運営の作業と役割分担、運営委員用当日スケジュール（操作の流れ）について

- ・松岡さんが作成した資料：ファシリ、サブファシリ、講師、巡回する部会長・副部会長、運営スタッフは★印をつけて名前等を入力 して参加する 巡回運営スタッフ（篠原氏、小田氏、福島）が入ったときにヘルプを伝えてください とアナウンスする。一人欠席した場合、グループはそのまま 2 人以上になればグループ調整を行う 変更時は運営からチャットでファシリテーターへ連絡する。司会福島さんから参加者にグループワークに入る前にアナウンスする。

14：55 からの事例提示動画操作は事務局で実施

事前打ち合わせ時にチャットで変更を連絡、緊急時の対応、電話で対応を伝えておく。

10) ミーティング受付中スライド・当日司会スライドについて

- ・福島さんが作成した資料：P1 フォーラムが抜けている 「みんなで…」 「み」を下の行に合わせる、(再掲) P22 スライドに P21 の「それではブレイクアウトルームにあってらっしゃい」

を入れる。

- ・今回のフォーラムは、の意見交換を通して答えがあるわけでない、話し合ったことに結果や形にするわけでもない。県や施設を超えてがん相談という一つの仕事に携わっている人たちが意見交換を通して多くの意見を知れる場、結果を出すことが目的ではないのでみなさんが自分の施設で取り入れたり明日からのエネルギーになるような多くの意見を吸収できる場となることを目的・目標スライド投影時にインフォする。

11) フォーラム当日の記録係（報告書作成）について

- ・川中さんが担当

4. 今後のスケジュールについて

- ・受講者への案内

当日 ZoomURL、資料配信（10月11日～14日）

- ・事前打ち合わせ（全体）講師・ファシリ・実行委員（10月6日）13：15～14：00

●参加予定者【26名】

講師（3名）ファシリ・サブファシリ（14名）各県発表者（4名）運営スタッフ（5名）

●欠席予定者【2名】 香川大学医学部附属病院三木さん、香川労災病院 岩田さん

10月4日までにある程度の資料配信、フォーラム当日と同じミーティングURLで開催

- ・当日打ち合わせ（全体）講師・実行委員（10月22日12時～12時30分）

※Zoom ミーティング入室11時30分～11時55分

- ・講師・ファシリ・実行委員への案内

当日 ZoomURL、資料配信（10月11日～14日）

- ・台風等の天候等で中止や受講が出来ない時のアナウンス（連絡方法等）について全体打ち合わせの時に確認する

- ・松岡さんは四国がんセンター内で参加する。他のスタッフは職場か自宅で参加する予定

5. その他

- ・次回のフォーラムの案内について：香川県が担当になるが次回の開催については四国ブロック会で検討中であり、未定。（数年毎の開催等） 最後香川県小田さんには振らずに司会よりアナウンスをして終了する予定